

# TOKYO 会報

No. 13

2018(平成30)年9月21日発行

大妻同窓会東京

〒104-0061 東京都中央区銀座2-13-11-1303

発行責任者 山田 恵理(代表)

## TOKYO会報No.13によせて

大妻同窓会東京代表 山田 恵理

今年は6月下旬から30度を超える真夏日を記録し、長い夏が続きました。以前は35度を超える「猛暑日」という言葉さえ珍しかったものですが今では当たり前、30度を下回ると涼しいとさえ感じるようになりました。そんな暑さが訪れる前、6月半ばに縁あってオーストリアでの文化交流に参加しました。現地にお住まいの伯爵家は日本に縁が深いということもあり、お城での公演が実現。明治初めに外交で活躍した青木周蔵氏を曾祖父に持つ、当代伯爵のお母様が「日本人を先祖に持つことに誇りを感じました」と2日後の別会場での公演にもいらしてくださいました。青木周蔵氏が大志を抱きヨーロッパに旅立ってから150年の時を経、その子孫が日本文化に出会う。世界、日本、ルーツという言葉が110周年記念事業にも使われ魅力的な企画が目白押しです。これを機に新しいキャンパスに是非お出かけください。

## コタカ先生生家の維持管理について

昨年より記念会がコタカ先生生家の維持管理を担っており、先月には110周年記念事業の一つとして会員の皆様で生家を訪れました。生家にて営まれているお食事処「ごもくめし」はミシュランビブグルマンに選ばれており、大妻の名前も知らない方も大勢訪れる縁をつなげる場となっております。ただ老朽化もすみ維持していくためには修繕が必要です。大切な場所を守るために、ご寄附による協力をお願い申し上げます。

- ・一口3,000円～
- ・ゆうちょ銀行  
(一財)大妻コタカ記念会生家維持管理口  
口座番号 00160-2-731145

お問い合わせ先：記念会事務室 03-3265-7030

## 学校法人大妻学院創立110周年記念事業

本年110周年を迎えるにあたり大妻コタカ記念会、大妻学院にて記念の事業を企画・実施しております。本紙ではこれから実施される事業のごく一部ではございますが、ご案内させていただきます。

### 〈大妻コタカ記念会主催〉文化講演会

「大妻コタカ先生・大妻良馬先生のルーツを求めて」

日 時：平成30年10月27日(土) 13:00～15:00

場 所：大妻女子大学 大学校舎A棟466教室

第1部 13:00～14:00 コタカ先生のふるさと世羅

講師：林 光輝氏 世羅町教育委員会主査兼学芸員  
第2部 14:00～15:00 大妻家と大祝訪方家の関わり

講師：高見俊樹氏 一般社団法人大昔調査会理事長  
定 員：100名

参加費：無料

申込み：大妻コタカ記念会事務室 03-3265-7030

コタカ先生は1902年、東京を目指し故郷を旅立ちました。そのルーツは広島県世羅郡(現在は世羅町)。また、良馬先生の「大妻家」は長野県諏訪神社の大祝(おおほうり)の末裔であり神氏系図に大妻の祖先の名前がみられます。広島県、長野県より講師の方をお招きしお話を伺います。

### 〈大妻学院主催〉

○短大の現在・過去・未来

10/13 講演「コタカ先生の教え」他

○世界に貢献できる女性をめざして『英文学科』から『英語英文学科』へ 10/20 パネルディスカッション他

○コタカが生きた時代展 10/24～12/15 開催

11/10 講演 北見けんいち氏

○創立110周年@多摩キャンパス－共生社会を目指して－ 11/11 講演 中畠清氏、瀬古利彦氏

○社会情報学部の未来を考える

11/24 講演 川村元気氏

○国文学会50周年記念行事「日本文学－世界との窓」

12/8 温又柔氏(作家)による講演、トークセッション

○世界の中の日本と女子教育、世界の中の自分、これから暮らしと仕事について深く考える

12/15 シンポジウム「コタカの理念を実践する女たち」

○世羅茶ティーバッグ制作

一部のみ紹介。大妻学院HPをご覧下さい。

## 平成29年度後期・30年度前期事業報告

ご参加、ご協力ありがとうございました。

### ① 第14回私のTOKYO

「迎賓館に恋をして」

高橋 恒子（家政学部家政学科S34卒）

平成29年10月15日(土)、この日はあいにくの雨でした。にもかかわらず沢山の方がいらっしゃいました。個人ではなかなか伺えない様なお食事処「赤坂金龍」にて昼食をいただきました。建物も古風で、お部屋も舞台付きで雨のせいか情緒があり心地よかったです。いい思い出になりました。お食事の後は私の大好きな迎賓館見学です。何度見学したことでしょう。何度行っても素晴らしい、各部屋や絵画などの説明をしていただきヨーロッパ+日本(文化の融合)と感嘆いたしました。雨の日の見学は初めてでしたが、傘をさしてお庭を眺めるのも落ち着いて良いものでした。私にとって迎賓館は素敵な厳かな所です。これからもまた行ってみようと思います。

### ② 第17回東京の集い

「千代田新キャンパス見学」

小倉 智子（文学部国文科S59年卒）

平成30年1月21日、よく晴れた日曜日、千代田新キャンパスの見学に参加しました。今回はF棟、最新のG棟の見学です。まず初めに、F棟11階大妻神社を参拝しました。参拝後、大妻先生の祭壇前で参加者それぞれ在学時の思い出を語り合うなど、厳かな中にも温かい空気に包まれたひとときでした。年の初めに参拝させて頂き大変有難いことでした。続いて、被服造形実習室、大講義室、G棟体育館、アクティブラウンジを見学。最新の設備に加え、女子大らしい配慮の行き届いた環境に驚きの連続でした。G棟の外観は、旧大学の面影があります。懐かしい校舎と真新しいキャンパスが一瞬だぶって見えました。散会後、三番町の交差点に立ち、改めてぐるりと見渡し、これからもここでたくさんの大妻生が育ってほしいと切に願った次第です。阿部栄子教授のきめ細かいご案内により、「大妻愛」が深まる見学会となりました。

### ③ 公開講習会

「伝統芸能について～江戸の粋・小唄」

TOKYO会報編集部

今年3月4日(日)13:30より、大妻コタカ記念会館2階にて小唄の講習会が行われました。講師には千紫流師範 千紫寿美恵氏を招き、お話を演奏を披露していただきました。小唄はお座敷の狭い空間で演奏してい

たので三味線もバチではなく爪弾き、と言っても実際は爪ではなく指先で弾くそうです。また、小唄以外に「宮蘭節」という江戸時代中頃に流行ったジャンルもお稽古されているそうです。宮蘭節の演奏者として出演される際は、宮蘭千加寿三というお名前になります。伊東深水画伯が作詞した「春の淡雪」、直筆の屏風の写真を拝見し、唄をご披露くださいました。小唄は「夜桜や」他、しっとりしたよいお声をきかせていただいた後に、参加者全員で「梅は咲いたか」「並木駒形」を唄ってみました。小唄というくらいで1曲が1、2分と短いですが、間の取り方がおもしろく、楽しく体験いたしました。

### ④ 第15回私のTOKYO

「浜離宮恩賜庭園を散策して」

津田 厚子（家政学部家政学科S37卒）

ボランティアガイドさんの案内で大手門から入って先ず、三百年の松(将軍お手植えの黒松)の素晴しさ。林の中を通り、沼のような鴨場跡、復元された鷹の御茶屋・燕の御茶屋・松の御茶屋。その後、お伝い橋の近くで松の花をとったり船に乗って松の手入れをする庭師の方とお話をしました。亀を目にしたというと、産卵にいくんでしょうと、まるで毎日のことのような言い方です。最後に中島の御茶屋でお薄と上生菓子(練りきり)をいただきました。大学時代の茶道部の教えは今も健在でした。

産卵に 亀急ぎゆく 浜離宮 厚子

### ⑤ 平成30年度大妻同窓会東京総会

山田 恵理（家政学部児童学科S60卒）

平成30年6月3日(日)  
9時30分～10時00分、ホテルニューオータニにて総会が開催されました。例年通り、代表挨拶、平成29年度事業報告、収支決算報告、監査報告、平成30年度事業計画、収支予算について各担当委員より報告を行い、滞りなく閉会となりました。続く「青葉の集い」に参加される会員の方も参加くださいました。



ホテルニューオータニにて



平成30年度総会

## ⑥ 公開講習会

「コーラス講習会 Vol. 8 に参加して」

江口 邦子（短期大学家政学科 S45卒）

6月24日(日)13時半よりのコーラス講習会へと、私は違ってこよなく音楽を楽しんでいる友人と参加しました。市ヶ谷駅からタクシーに。だが、この運転手さん、大妻通りも大妻女子大もチップンカンブン。あっちこっちと、早く着く予定が大遅刻。千代田校舎C棟の児童学科音楽表現練習室に集まつた音楽を日常にとりこんでいる年代の方達、その中にいた男性参加者が講習会場を盛り上げてくださり、なごやかな気分をば。混声合唱レッスン、発声練習、いつも通りのリクエスト曲等あつという間に時間が過ぎ、まわりの方達もさわやかに。終わりにお茶とお菓子を手にし、またの日を楽しみたいという気持ちを大にし、部屋をあとにしました。



赤坂金龍



美味しい食事の後で

赤坂金龍



G棟入口 ネコが散歩中

浜離宮 大手門



最新の設備、大講義室

三百年の松



新しい体育館



亀もウェルカム



雨の赤坂迎賓館

コーラス講習会 山口美恵子氏



今年も元気です♪



椅子もとりどり



ガイドさんのお話をききながら



千紫寿美恵氏 お話と演奏



小唄をうたってみよう



アクティブラウンジにて



燕、鷹の御茶屋

# 交さ点

「私とボランティア」

岡田 安代（家政学部家政学科S45卒業）

災害のたび、復旧に手を差しのべるボランティアの姿に感動していました。しかし自ら行動を起こすことはありませんでした。7年前、東北を襲った大震災の際、家に一人でいた母（要介護4）のもとに駆けつけ、夕飯を作つて食べさせ、寝付くまで世話をしてくれた民生委員や近所の方の心遣いに感謝するしかできませんでした。それ以来、地域のことが気になり行事にも参加するようになりました。今は、近所の老人会館でサークル活動の手伝いなどをしています。今夏はラジオ体操、区のイベント大江戸まつりの手伝いにも参加しました。活動への参加が生活のリズム作りになっています。

第7期（平成29・30年度）

大妻同窓会東京役員

運営委員 ◎山田 恵理 ○阿部 栄子 ○植野 一恵  
 太田 妙子 大野美恵子 小倉 智子  
 高木 和子 津田 厚子 内藤 まり  
 中澤 範子 長岡 博子 村井 容子  
 山口美恵子  
 (◎代表 ○副代表)

監事 金谷 喜子 吞山委佐子

ご寄付

岡 小枝子様 3万円

## ❖編集後記❖

夏の甲子園の決勝戦を偶然テレビで観ました。こちらも第100回の記念大会。強豪校に立ち向かう秋田県金足農業高校の選手達、最後まで諦めない彼らにならい会報発行にむけ頑張りました。

(EY)

## 平成29年度収支決算書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

科 目	予算額	決算額	差 異	摘 要
I 収入の部	円	円	円	
年会費				1,000円×103名
記念会援助金				(一律30,000円+会員500円×77名=68,500円 講習会援助金10,000円)
総会費				
雑収入				寄付
銀行利子				
前期繰越金				
収入合計				
II 支出の部				
総会費				
文化事業費				
TOKYO会報作成費				講習会
TOKYO通信費				
会議費				
通信費				
印刷費				
事務費				
交通費				
振込手数料				
雑費				
支出合計				
次期繰越収支差額				

## 平成30年度収支予算書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

科 目	予算額	摘 要
I 収入の部	円	
年会費		1,000円×100名
記念会援助金		一律30,000円+正会員500円×80名
総会費		
銀行利子		
雑収入		
前期繰越金		
収入合計		
II 支出の部	円	
総会費		
文化事業費		
TOKYO会報作成費		講習会
TOKYO通信費		
会議費		
通信費		
印刷費		
事務費		
交通費		
振込手数料		
雑費		
支出合計		
預り金 前受会費		